

知的財産フォーラム in 新潟

「航空機産業の将来性」と 「海外から狙われている地域ブランド対策」



日時 平成22年10月15日(金) 13:30~16:45
場所 万代シルバーホテル 4階 千歳の間
新潟県新潟市中央区万代1-3-30

参加費 無料

対象者 / 中小企業関係者、一般、学生 **人数** / 100名

◆ プログラム

13:40~14:40 (60分)

テーマ
I

日本の航空機産業の将来性について

民間航空機を中心に世界の市場やわが国の航空機産業の現状と航空機が他の商品と特に異なっている点について語っていただき、航空機製造事業に携る場合の留意点などをご説明いただきます。



講師 / 片山 幸彦氏
民間航空機株式会社 顧問

三菱重工入社以来、19年間航空機部門で営業・企画部門を担当。内8年間は小型ビジネス機の製造・販売を担当する米国子会社に勤務。3年間、防衛庁向けミサイル開発を担当した以外は民間航空機の機体分野のみに従事。その後、本社企画部門、海外部門を統括後、現職

14:50~16:20 (90分)

テーマ
II

アジア地域における地名の商標登録の現状と問題点・対処法

「青森県」などの日本の地名が、中国等の第三者により先に商標登録される「冒認出願問題」について、事例を交えて解説するとともに、海外で事業を展開するうえで企業や団体が取るべき対策など、企業や地域ブランドを守るための重要な情報を提供いたします。



講師 / 日高 賢治氏
日高東亜国際特許事務所 所長・弁理士

1981年京都大学卒、1984年通産省特許庁入庁、2001年JETRO北京センター知財室長、2005年特許戦略企画調整官を最後に退官。同年弁理士登録。政策研究大学院大学・九州工業大学客員教授、早稲田大学講師。

16:20~16:40 (20分)

テーマ
III

新潟地域ブランド活動報告



講師 / 高野 雅哉氏
燕商工会議所 参事

新潟大学経済学部卒業後、燕商工会議所入所。2003年共同受注グループ「磨き屋シンジケート」立ち上げ。経済産業省「ものづくり地域戦略会議」委員、「2050地域戦略推進会議」委員など歴任。現在、燕商工会議所 産業観光課参事

主催 / 日本弁理士会、日本弁理士会北陸支部 共催 / 新潟県

後援 / 特許庁、関東経済産業局、独立行政法人中小企業基盤整備機構関東支部、社団法人発明協会新潟県支部、新潟市、新潟県商工会連合会、新潟商工会議所、長岡商工会議所、三条商工会議所、燕商工会議所、新発田商工会議所、財団法人にいがた産業創造機構、財団法人燕三条地場産業振興センター、JSTイノベーションサテライト新潟、新潟大学、長岡技術科学大学、長岡工業高等専門学校、JA新潟中央会、新潟県漁業協同組合連合会 (以上予定)

